

692. 希望三件

山口 武一 (金澤商業)

寺坂先生ノ記事ヲ見マシタノヲ、私ノ平素思ツテ居レコトヲ述ベサセテ戴キマス。

私ハ日本ノ教學専門雑誌ヲ見テイツモ不可解ニ感ズルコトハ、外國人ノ寄稿ハ別トシテ日本人ノ寄稿ガ外國語デ書カレテ居レコトデス。

勿論日本語ノ世界ニ於ケル流通性ノ狭イコトカラ、外國人ニ讀マセルニハ不都合カモ知レマセン。外國人ニ讀ンテ貰フコトモ大切デスガ、多クノ日本人ニ讀ンテ貰フコトノ方が尚一層大切デハナイデセウカ。我々ノ如ク事務ノ多イ中等教育ニ従事シテ居ル者ハ、仲々諸外國語ニ通曉スルガケノ時間ノ余裕ガナイデス。従ツテ色々ナ外國語デ書カレテ居ルト、読ムノニ苦心スルノデス。ソレデ私ハ専門雑誌ニ書カレル論文ハ、出来ルガケ英語又ハ日本文デ書イテ貰イタイノデス。エスペラント等デ書カレルト又ソノオノ勉強ヲシナクテハナラナイデス。

第二ニ希望イタシマスエト外國雑誌ノ論文紹介ノ雑誌デス。即チドイツノ

Zentralblatt für Mathematik
und ihre Grenzgebiete
Jahrbuch der Fortschritte der Mathematik

ノ如キ雑誌が出現スレバ實ニ好都合デス。私達ノ如ク研究ニ不便ナ田舎ニ住ンテ居ル者ハ此ノマウナ雑誌ヲモ出素レバ文献ヲ調べルノニ大変便利デス。

第三ニハ實業學校用ノ數學教科書ノ問題デス。私、實ハ商業學校ニ居リマスガ、數學教科書ノ良イノガ無クテ困ツテ居マス。實業學校用ト云ヘバ大抵中學校用ノヲ説明ヲ簡單ニシタリ、或ハ抜イタリシテ圧縮シタモノデ實ニ分リ難イデス。教科書ヲ書カレル者ハ實業學校ノ數學科ノ現狀ガ如何デアルカヲ充分ニ調べニナツテ中學校用ノ焼直シテナイ眞ニ實業學校ニ即シタ教科書ヲ作ツテ貰イタイノデス。

尚御参考マデニ申シマスガ本縣ノ商業學校ノ數學科デハ毎週教授時數ガ次ノ如クナツテ居マス。

第一學年	算術(二時限)	代數(二時限)
第二學年	代數(三時限)	
第三學年	代數(二時限)	幾何(二時限)
第四學年	幾何(一時限)	

最後ニ本題カラ離レマスガ、一言イタシタイコトガアリマス。

最近ノ某誌ニ、中等學校ノ數學教師ノ素質云々ガ述ベラレテ居マスガ、竊ニ憤慨ニ堪ヘヌデス。我が國ハ目下非常時ヲ國民精神總動員ノ叫ハレテ居ル今日我々中等教育ニ從

事スル者ハドウシテ勉強セズニハ居ラレマスカ。今我々ハ日
支事変ノ後ニ來ルベキ難局ニ処シテ行カネバナラヌ大事ニ國
家ノ中堅人物ノ養成ニ日夜苦心シテ居ルノデス。尤モ充分ニ
研究が出来ナイノハ繁雜ニ校務ニ追ハレ、又研究設備がナイ
カラデス。洋書ノ一冊モ買フト其ノ支拂ヒニ數ケ月モカゝル
トイフ中等教員ノ苦シイ胸中ヲ知ラナイ人多イノデハナイ
デセウカ。